

自分スタイルの確立！ 通信制

可能性への挑戦！ 全日制

2024.05.16

今年の紫苑祭のテーマ

Colorful World 敬八万博2025 に決定！



今回のテーマを提案してくれた2年敬組の橋本らいん君と伊藤愛美さんに話を伺いました。

質問1. テーマを提案した理由は何ですか？

橋本君

今年は大阪万博が開催されるので、それに倣って「華やかで大規模な文化祭」にしたいと思いました。大阪万博のように、来場者の目を引く賑やかな雰囲気を文化祭にも持ち込みたくて、このテーマを考えました。

伊藤さん

「Colorful (カラフル)」という言葉には、多様性や楽しさというイメージがあります。いろいろな色、いろいろな人が集まってこそ面白い文化祭になると思い、「多様性あふれる文化祭」という想いを込めました。

質問2. 「敬八万博2025」というサブタイトルにはどんなアイデアを込めましたか？

橋本君

「敬八万博」の「万博」で、大阪万博のスケール感や賑わいをイメージさせたかったです。また「2025」を付けることで、“今しかないこの瞬間”を強調しています。--

質問3. このテーマに対して、どんなことを期待していますか？

橋本君

全校生徒が一丸となって何かをつくり上げる協力の大切さを、文化祭を通じて体現したいです。

伊藤さん

みんなが心から楽しめる文化祭になることを期待しています。2年生としては来年が最高学年としての総仕上げとなるので、今年はプレ準備として意見を出し合い、より良い作品をつくるための土台を作りたいです。

質問4. 2年生として、具体的にどのように取り組みますか？

橋本君

先輩に過度な負担をかけないように運営を工夫し、後輩には「敬八の文化祭はこういうものだ」と胸を張って見せられるように頑張ります。

伊藤さん

昨年はシフトの入れ替えてで混乱があったので、今回は流れをスムーズにする方法を考え、運営面の改善に重点を置きます。

質問5. 最後に、全校生徒へメッセージをお願いします。

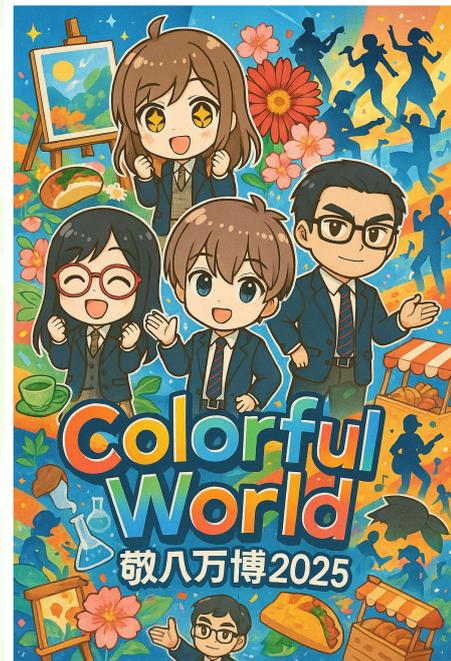
橋本君

体調管理に気をつけて、何よりも「楽しむこと」を第一に動いてください！

伊藤さん

みんなで協力して、最高の作品を一緒に作りましょう！

以上、橋本さん・伊藤さんからのメッセージでした。ありがとうございました。



ChatGPT画伯の作品
※ 上部のロゴも！



備えあれば憂いなし!

防災避難訓練で実感した
迅速・冷静な行動の大切さ

5月7日、毎年恒例の防災避難訓練を実施しました。非常階段や避難シューターを降りる訓練や、消火器訓練、防煙体験、そして、消防士の方による実践的な講話を受講しました。いざというときに命を守るための行動を、身をもって体験する貴重な機会となりました。

「怖さを乗り越え、次に生かす」

2年愛組の古川拓海君は「3階からの避難は最初こそ恐怖がありましたが、実際に動いてみると一瞬で終わりました。火災が起きたとき、逃げ場がなくなる前に動けることが大切だと実感しました」と振り返りました。非常階段の急勾配や暗い通路に緊張しながらも、訓練を終えたことで「次は実際に火災が起きても冷静に避難できそう」と自信を深めた様子でした。



「人を守る声かけの重み」

3年敬組の青野宗悟君は「煙が立ち込める中で、どれだけ仲間を助けられるか、安全に声をかけられるかが重要だと思いました」と語っていました。煙の中での視界や声の届きにくさを体験し、「自分が焦らず、周囲を第一に考えて行動する必要性」を改めて認識したそうです。



「学びを胸に、次に備える」

2年敬組の橋本らいん君は「シューター避難を初めて体験し怖かったけれど、この訓練があるおかげで、実際火災が起きても感情に流されず対応できそうだと感じました」と感想を述べていました。初体験の避難方法に緊張しつつも、その経験が「実践的な備え」になることを実感したようです。



また、1年経組の高橋梨桜さんも、「避難ベルが鳴ってから全員が素早く動いていたのが良かった。おしゃべりしてしまった人もいたが、そこは反省点として次に生かしたい」と、訓練の振り返ってくれました。



消防士さんの講話で心に刻んだ言葉

2年敬組の伊藤愛美さんは、訓練後の消防士の方から講話の中で、特に「“地震・雷・火事・親父”という昔からの言い回しを例に、いつ何が起きるかわからないからこそ、日頃から備えと冷静さを忘れないでほしい」との話が記憶に残ったようです。伊藤さんを含め多くの生徒の皆さんが、この言葉を胸に刻み、いざというときの行動指針とする決意を新たにしました。



今回の訓練を通じて、生徒一人ひとりが「命を守る行動とは何か」を体感しました。訓練で得た学びを日常生活にも活かしながら、生徒全員で有事に備えた心構えを養っていきましょう。



THE挑戦状

校長からの知の挑戦、開幕!

- 対象
全校生徒
(全日制・通信制問わず)
- 内容
校長から突然届く
“知の挑戦状”!
メールフォームで回答
- 回答
個人orチーム(3名以内)
先生への相談は禁止!
- 表彰
年間上位3名を表彰!
優勝者には挑戦王カップ選出!



挑戦者はキミだ!

メールを
チェック!

回答
期限を見逃すな

挑戦するか、しないか、それを決めるのはキミだ!

THE挑戦状、待ってるぞ! 校長より

第1回の満点者は19名でした! ※不明1名。参加者32名

次回も多くの皆さんの参加を待っています! あと9回あります!!

1敬	石沢将大	1敬	高橋梨桜	2敬	西宮まひる
1敬	伊藤佑真	1敬	田谷優妃	2敬	萩野那月
1敬	宇野澤隼斗	1愛	秋葉莉音	2敬	橋本らいん
1敬	加瀬拓磨	1愛	伊藤ひまり	2愛	前田空良
1敬	志方天音	1愛	小田原あまね	3敬	加藤紗彩
1敬	高崎小日向	2敬	江畑瑠花	3愛	林優明
不明	加瀬恵都(?)	3愛	トメンジヤルガル・ボルガ		

